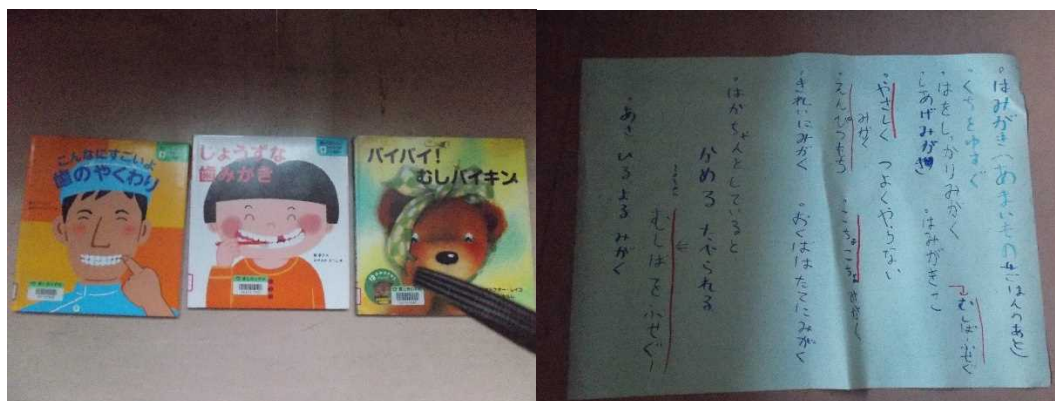


【授業実践振り返りカード】 6月

学校名	富士見小学校	1 学年
授業者氏名	奥原 健斗	
題材名	「はをまもるための あいうえお」(国語科も含む)	
主 眼	言葉遊びを楽しむ子供たちに、歯の健康について考える場面で、「はをまもるための あいうえお」づくりを通して、言葉と健康とのつながりに気付き、歯を大切にする生活を実践しようとする事ができる。	
学習材	歯が出てくる絵本 (学校図書館から3冊を準備)	
成果	・ 歯が出てくる絵本の読み聞かせを通して、歯を大切にするための行動を具体的にイメージすることができた。 ・ 「はをまもるための大事な言葉」を全体で集めたことで、言葉遊びに必要な材料が増え、児童が安心して「あいうえお」づくりに取り組むことができた。	
課 題	・ いきなり文章を書くのは前に行った「あいうえおであそぼう」の文章作りを踏まえると、通常よりもかなり難しいことであると考えたので、はをまもるための大事なキーワードを考えることから始めた。歯の健康に関する知識には個人差があり、キーワードを思いつく児童と思いつかない児童の差が見られた。絵本だけでなく、写真やイラスト、歯みがきの場面などの視覚資料も取り入れることで、より多くの児童が考えやすくなると感じた。 ・ 「はをまもるための あいうえお」の例を教師が十分に示さなければ、言葉選びに迷う児童が見られると予想されるため、導入で具体例を共有したり、友達と相談する時間を設けたりすることで、より主体的に取り組めるようにしたい。	



学校名 富士見小	2 学年
授業者氏名 山科美里	
題材名 「みがいたつもりになっていない？はみがきの弱点を見つけよう！」	
主 眼 毎日歯磨きをしている子ども達が、染め出しで赤くなった部分を見つけたり、保健師から磨き方のコツを聞き親子歯磨きをしたりすることを通して、自分の磨き方の弱点を知り、これからどんな歯磨きをしていけばよいか言葉にすることでより効果的な歯磨きの力をつけることができる。	
学習材 ・ 染め出しテスター・保護者（土曜参観日に実施）・保健師（町の保健師さんに依頼）	
成 果 □「歯磨きは1日に何回している？」・・・ほとんどが3回だったが、2回や1回にも拳手する姿があり、驚いた。 □「自分の歯磨きは何点？」・・・思ったよりも自己評価が低く、100点は数人。60点～80点が大勢いた。 □「保健師さんに磨きにくい所やそこを磨くコツを知ろう」 ・ 歯と歯の間 ・ 奥歯の溝 ・ 前歯の裏 ・ 歯と歯茎の境目 □「歯の実験をして、自分の歯磨きの弱点を知ろう」「お家の人と一緒に磨いて、どうしてそこが、磨いたつもりになっているのか考えてみよう。」 赤く染まったところを、歯の図に塗っていった。保護者もいたので、とても正確に丁寧に記録がとれ、より弱点がはっきりと確認することができた。 □「親子で歯磨きのふりかえりをしよう」 ・ 奥歯が抜けていて、ガタガタしているところが苦手。抜けたところもちゃんと、ゆっくり磨きたい。 ・ 歯と歯茎の境目が苦手。適当に磨いていたから。大きい歯を磨いたら、すぐにすっきりとなってしまいうから。今度から小さい歯も磨いていく。 ・ 僕は、前歯が苦手。奥歯を磨くのは好き。今度から前歯磨きも好きになりたい。（保護者より）・仕上げ磨きで、奥歯ばかりやってしまっって、前歯も磨いてあげないといけないと思いました。 ・ 前歯はつもりになっていたの、びっくり！今日から気を付けようと思います。 ・ 子どもと一緒に自分も、丁寧な歯磨きを心がけたいです。 ・ やり方を間違えていたので、きれいに磨けているつもりになっていた。仕上げ磨きはまだまだしてあげようと思います。	
課 題 土曜日でしたが、町の保健士さんに対応していただき大変ありがたかった。事前の連絡調整について見通しをもって行っていく必要がある。	

【授業実践振り返りカード】 6月

学校名 富士見小学校	3 学年
授業者氏名 星野こず恵	
題材名 「歯の汚れがたまりやすい場所を見つけて、歯みがきの仕方を考えよう」	
主 眼 5月の歯科検診の結果を見て自分の歯の状態を知った子どもたちが、オレオクッキーを食べた後の歯の汚れに着目し、手鏡で歯のどの部分が特に汚れているかを調べて歯の図に色ぬりをし、どのように磨いたら汚れが落ちるか考えながら歯みがきをしたり、動画を見ながらお家の人に仕上げ磨きをしてもらったりすることを通して、おやつ後にどのように磨いたら自分の歯がきれいになるのか知ることができる。	
学習材 ・オレオクッキーを食べた後の自分の歯 ・仕上げ磨きのポイント動画【6～9歳編】/2分07秒/ライオン株式会社 ・保護者による仕上げ磨き（土曜参観の実践のため）	
成 果 ・オレオクッキーは、歯に付着した汚れが見えやすく、食べた後の自分の歯の状態を視覚的に捉えることができ、その汚れを取り除こうと工夫して歯みがきをすることができた。特に、奥歯の溝の汚れに着目した子が多く、汚れを落とすためには歯ブラシを細かく動かしたり、歯ブラシの向きを変えたりするとよいことに気づいた子が多かった。また、隣におうちの方がつき、いっしょに口腔内を観察していただくことで、歯の裏側など、自分では気づくに食い場所にも着目することができた。 ・普段から全校で使用している給食の後の歯みがき動画で磨いたが、普段より丁寧に磨く子が多かった。また、保護者にも普段の学校での歯みがきの様子を参観していただくことができてよかった。 ・仕上げ磨きについて、親子で動画を視聴してからポイントを確認して仕上げ磨きをしていただいた。学習カードには、 子「お母さんに磨いてもらって気持ちよかった。」 「仕上げ磨きをしてもらったら、でこぼこのところがきれいになってよかった。」 親「磨き方が分かったので、これからもっときれいに仕上げ磨きができそうです。」 「歯の裏側や奥歯が磨きにくいので、しっかり仕上げ磨きをしたいと思います。」 「いつもの歯みがきを見直すきっかけになりました。」等の意見があった。 仕上げ磨きは家庭によって取り組みに差があるので、保護者の方々に子どもたちの歯の状態を見てもらったり、仕上げ磨きの大切について知っていただいたりするよい機会となった。	
課 題 ・汚れは目に見えにくいものの方が多いので、日々の歯みがきの中で、今回汚れやすかった場所に着目しながら歯みがきができるように声をかけたい。 ・日常の歯みがきの様子を見てみると、磨き方に個人差が大きい。現在、児童会からも鏡磨きの大切さを発信しているので、鏡を使用しながらの歯みがきが習慣付くようにしたい。また、家庭へも学校で学んだことを発信することが大切。	

【授業実践振り返りカード】 6月

学校名 富士見小学校	4 学年
授業者氏名 野田 直美	
題材名 「歯にいいおやつってどんなおやつ？」	
主 眼 3年時からひまわりの種を使って歯にいいおやつづくりをしてきた子どもたちが、栄養士の先生から教わった歯にいいおやつのポイント3点に着目し、じゃがりこ・チョコビスケット・こんにやくゼリーを食べながら歯にいいポイントをチェックしたり、子どもたちにとってのおやつの意味を栄養士の先生から聞いたりすることを通して、歯にいいおやつやおやつを食べる意味を理解し、これからのおやつ選びに活かそうとすることができる。	
学習材 ・栄養士の先生のお話 1. 歯にいいおやつのポイント ①歯につかない ②よく噛む ③甘すぎない 2. おやつを食べる意味 ①3食で足りない分を補うもの ②心の栄養 ・試食するおやつ3種類（じゃがりこ・チョコビスケット・こんにやくゼリー(カップタイプ)） ・学習カード （歯にいいおやつかチェック表(5段階)・噛んだ回数・気づいたことをメモ）	
成 果 ・歯にいいおやつのポイントを聞いた子どもから、「じゃがりこが歯にいいおやつだと思う。」という発言があった。その後、じゃがりこ・チョコビスケット・こんにやくゼリーを実際に食べてみたことで、「じゃがりこはよく噛むけれど歯につくこと」「チョコビスケットは噛む回数は多いけれどチョコがべったり歯につくし、甘すぎること」「こんにやくゼリーは意外とよく噛むし、歯につかないこと」に気づくことができた。 ・栄養士の先生から「おやつのポイント」や「子どもたちにとっておやつを食べる意味」を教わったことで、これからおやつを選ぶ際に、補食と心の栄養のバランスを取りながら、なるべく歯にいいおやつを選ぼうとする新たなものの見方考え方を得ることができたように思う。 また、こんにやくゼリーは、ほどよい甘さに感じたけれど、成分表示を見ると1番先頭に「ぶどう糖果糖液糖」が表示されていることから、虫歯の原因につながる「砂糖」が主成分であるため、食べ過ぎないように気をつける必要があることを、食品を扱う専門家の視点からお話してもらったことで、成分表示の見方についても知ることができた。 ・土曜参観日に、保護者にも協力していただき、親子でおやつを食べながら歯にいいおやつについて学習を進めたことで、保護者とも「おやつのポイント」や「子どもたちにとっておやつを食べる意味」を共有することができた。保護者にとっても、実際に食べて気づくことがあったり、子どもたちに与えるおやつについて考えたりするよい機会になったように思う。 ・給食で「抹茶揚げパン」が出た際に、「よく噛むけれど、砂糖がいっぱいだし歯に結構ついてるから歯にはいいとは言えないね。」「歯にいいおやつのポイント3つ中2つ違うね。」「揚げパンは心の栄養だね。」と、話している姿が見られた。普段の食事の場面でも学んだことが話題に上がっていていい雰囲気だなと感じた。 ・今年度の総合的な学習の時間は、昨年度育てて歯に良いと分かっている「ひまわり油・種」と今年度新たに歯にいい野菜として育てる「にんじん」を使った「歯にいいレシピ」を考えて地域に届けたいと考えている。今回栄養士の先生から教わった「歯にいいおやつのポイント」を、子どもたちが今後のレシピづくりに活かすことが期待できる。	
課 題 ・今回は時間が足りず、実際に自分たちで歯にいいおやつを考える時間をとることができなかった。次回は夏休み前になるので、今回の学びを活かして、歯にいいおすすめのおやつを一人一人が考え、クラス全体で共有する時間をとりたい。	

【授業実践振り返りカード】 4月

学校名	富士見小学校	学年	5 学年
授業者氏名	千野 孝幸		
題材名	「虫歯について考えよう」		
主 眼<フォーマット>	〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。		
主 眼	8020について学んだ子ども達が、8020推進ノートの「歯がぬけてしまう原因」のグラフに着目し、高齢者（80代）と若年層（0～10代）の違いを比べることを通して、若年層の虫歯率を下げることで歯を大切にしていくなかで大切なことだと気づき、自分たちだけでなく、地域にもその大切さを発信しようとする意識をもつことができる。		
学習材	（本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYTのイラスト等） 8020推進ノート・クロムブック		
成 果	・グラフを見比べたことで、昨年は高齢者を対象としていたが、子どもころの虫歯対策も重要という意識をもつことができた。		
課 題			

【授業実践振り返りカード】 5月

学校名	富士見小学校	6 学年
授業者氏名	渡邊 貴宏	
題材名	「歯肉炎について学び、歯ブラシ・フロスを正しく使おう」	
主 眼<フォーマット>	〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼	家庭でも歯磨きを毎日続けている子どもたちが、歯肉炎とその予防について着目し、動画視聴を通して理解を深め、実際に鏡を見ながら正しい歯ブラシ・フロスの使い方で磨くことで、生涯にわたって口の健康を保持増進しようとする実践力を培うことができる。	
学習材	（本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） ・第83回全国小学生歯みがき大会 本編映像 ・付属テキスト	
成 果	・興味をもって動画を視聴し、口腔内の健康について理解を深めた。 ・普段フロスをあまり使っていなかった児童も、今後は使ってみようと考え直す姿が見られた。 ・動画に合わせて、鏡を見ながら正しい磨き方で歯を磨いていた。自分の口腔内について注意深く確認する様子があった	
課 題	・	

【授業実践振り返りカード】 6月

学校名	富士見小学校	6 学年
授業者氏名 羽田 智美 小林 幸也		
題材名 「よく噛むことと体の健康」		
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。		
主 眼 バイトスキャンを使って、噛み応えのある食べ物と柔らかい食べ物を食べ比べた子どもたちが、一番よく噛んでいた人に噛むコツを聞いたり、栄養士からの話を聞くことを通して、噛むことが全身健康につながることを知り、よく噛んで食事をしようとする意識を高めることができる。		
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） バイトスキャン 栄養士が用意したパワーポイント資料		
成 果 振り返りの中で、よく噛むことが健康に良いことは知っていたが、詳しく知ることができて良かったという感想が多かった。 これからの食事で気を付けていきたいこととして、一口を小さくしてよく噛んで食べると書いている児童が多かった。バイトスキャンの活用を通して、自分の食べ方について考え、今よりもよく噛むためにはどうすれば良いか考えることができた。		
課 題 バイトスキャンを事前に接続と調整まで行っていたが、当日接続できなかつたり、アタッチメントのサイズが合わないなど、突発的な対応があった。 子ども達は、画面に表示される咀嚼の回数を見ながら食べたが、回数が見えることで噛むことを意識してしまい、普段とは違う噛み方になってしまっていたかもしれないので画面を見えないようにして行うようにしてみる。 柔らかい食べ物（プリン）のあとに固い食べ物（せんべい）を食べたが、どちらを先に食べるかも考えたほうがよい？		